

東京PCB処理事業所 平成29年度 設備保全の実施状況

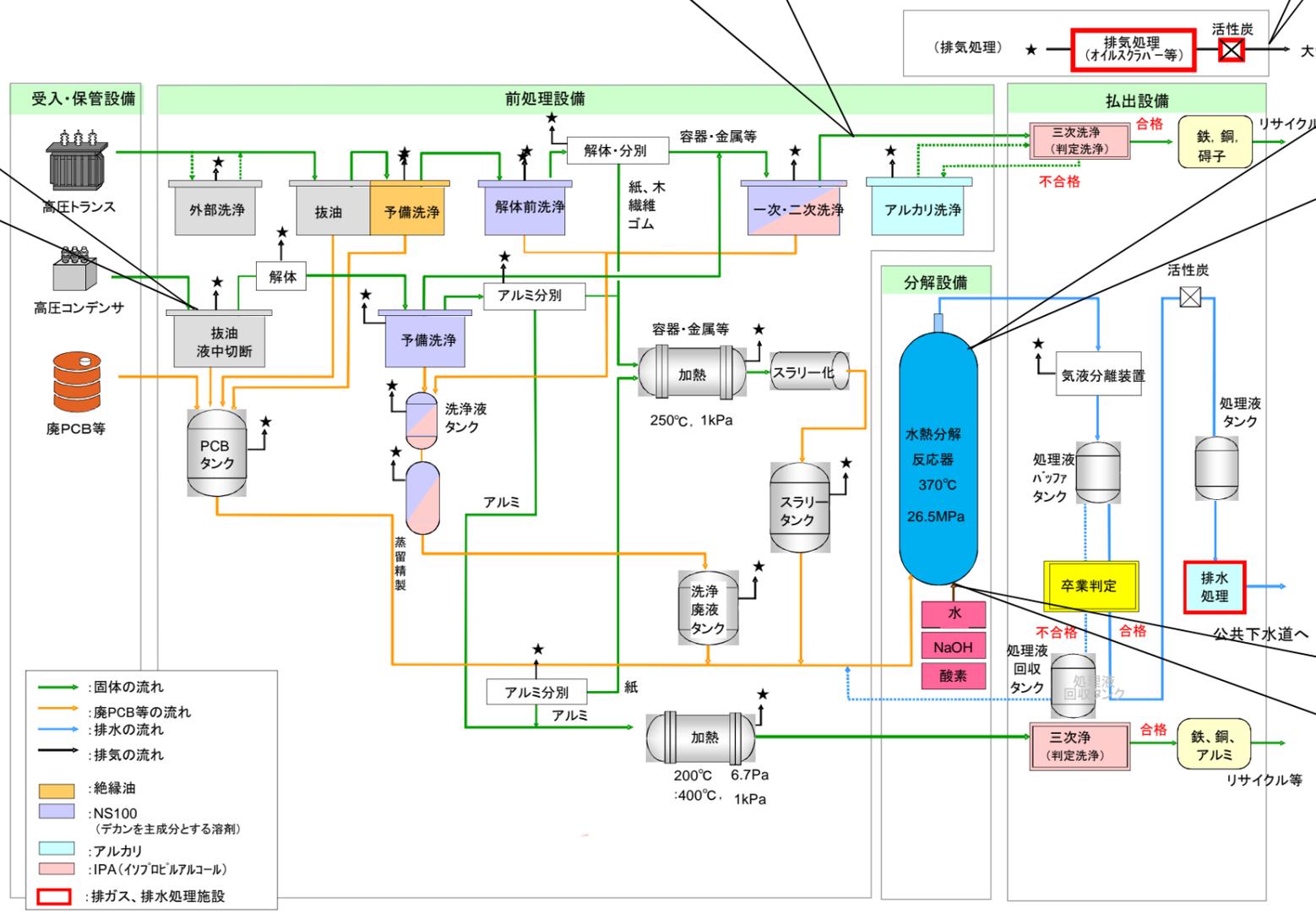
平成29年度 実施項目(5~6月)
 ②排気・洗浄設備
 ・腐食劣化対策としてNS回収装置電気ボイラーの水缶5缶中SUS化未実施の3缶及びIPA脱水装置蒸気ドレン回収配管8ライン中未実施の6ラインについて交換、昨年度実施の水缶交換2缶、ドレン回収配管2ラインをあわせると水缶5缶、ドレン回収配管8ラインの全ての交換が終了した。

平成29年度 実施項目(5~6月)
 ⑥分析計測設備
 ・信頼性を必要とする重要機器の劣化対策として排気モニタリング装置及び溶剤サンプリング装置を更新した。
 排気モニタリング装置については、更新予定2台に対して、今年度の予定の1台を定期点検中に更新し、6月16日から稼働中である。

平成29年度 実施項目(5~6月)
 ①解体分別設備
 ・部品劣化が進行したコンデンサー解体セル内電動機32台中21台、インバータ制御装置55台中36台の更新を定期点検にて予定通り完了した。

平成29年度 実施項目(3~7月)(4~5~6月)
 ③水熱分解設備
 今年度は減肉が進み検査できない部位もあることから、処理液再生熱交換器(NO.2,NO.3系統)を全更新した。
 ④水熱分解設備
 ・老朽化進行のため、自動弁・手動弁の内部リーク及び外部漏れを防ぐため部品交換(72台)および点検整備を実施した。

平成29年度 実施項目(5~6月)
 ⑤水熱分解設備
 ・反応器底部の点検補修は、腐食減肉部の補修を実施した。NO.1系は新規に下部隔壁の制作設置をし、No.2系No.3系については下部隔壁を再設置した。3系統ともに加熱給水ラインのパーズができるように施工済み。



(排気処理) ★ 排気処理 (オイルスクラバー等) 活性炭 → 大気へ

水熱分解 反応器 370°C 26.5MPa

加熱 250°C, 1kPa

加熱 200°C 6.7Pa : 400°C, 1kPa

水 NaOH 酸素

処理液回収タンク

卒業判定

排水処理

公共下水道へ

三次洗浄 (判定洗浄) 合格

鉄、銅、アルミ リサイクル等